

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	外国人広報・相談員設置事業	担当者	民生課	福祉係
-------	---------------	-----	-----	-----

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. だれもが健康で、心安らぐ村／福祉・健康・医療充実／地域福祉			
関連する主な計画等				
根拠法				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	中国籍の在住者および中国語の学びを必要とする住民			
事業開始年	平成17年	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	阿智村の在住する中国籍を持つ住民の相談・支援を行い定着自立を図る。また、日本語教室を継続し日本語の理解を促進すると共に、日本人の中国文化の理解を図り、文化交流を進める。				
具体的取組	中国籍の村民からの相談、届け出の援助、事業説明などを実施。 生活相談 毎週火曜日 午後6時から7時 毎週金曜日 午前11時から午後2時 日本語講座 毎週火曜日 午後7時から9時				
実績・効果	予防接種、マイナンバー制、住宅相談など生活に密着した相談が寄せられている。				

歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
		報酬	840				
事業コスト	区分		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)		840	840	840	840	840
	うち一般財源		840	840	840	840	840
	うち補助金						
	うち個人負担						
	従事職員 正規職員 (人)						
臨時職員		2	2	2	2	2	

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	b	常時必要ではないが、ないと困る	B
	手段、成果は妥当か	b	目的は達成されている	
	対象者の設定は妥当か	b	言葉で困るのは中国籍の方が多い	
	村の関与は妥当か	b	村が必要としている業務である	
有効性	期待された効果が得られたか	相談には的確に対応され効果はあった	B	
効率性	コストの削減に努めたか	b	相談業務は個別の対応が必要であり効率を求めることは難しい。	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	観光案内の翻訳をした。	
公平性	受益者負担は適切か	公平性は保たれている。		A
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	中国籍の方の相談や窓口の対応に必要であるが、毎回必ずあるわけではなく、従事している時間を有効に活用できない。相談の合間に広報等の翻訳をお願いしているが、それを用意することができていない。
今後の取り組み	他の部署へも呼びかけて文書を用意する。